

平成 22 年度（2010 年度）研究集会助成 応募要項

財団法人ノバルティス科学振興財団
〒106-0031 東京都港区西麻布 4-16-13 西麻布 28 森ビル 10F
電話：03-5464-1460 / FAX：03-5467-3055
E-mail：novartisfound.japan@novartis.com
URL：http://www.novartisfound.or.jp

1. 助成対象研究集会

生物・生命科学およびそれに関連する化学の領域において、わが国で開催される研究集会に対し、運営経費の一部を助成する。助成対象は下記の選考基準に基づく。

- 1) 国外からの参加者を含み、国際性豊かで、学術的意義の大きい研究集会であること。
- 2) 1,000 名を越す大規模な研究集会は、原則として助成の対象としないが、関連して国内の学会および機関が主催する集会において行われるシンポジウム、招待講演、セミナー等は助成対象とする。
- 3) 2 国間の研究集会は、原則として助成の対象としない。
- 4) 他の財源から多額の収入が得られると予想される研究集会よりも、当財団からの助成が有効となるような研究集会を優先する。
- 5) 平成 22（2010 年）年 4 月以降、平成 23（2011 年）年 3 月末までに開催される研究集会であること。

2. 申請件数

1 申請者から 1 件に限る。

当財団の現理事、評議員、選考委員は、申請者となれない。

3. 助成金額

助成金は 1 件 50 万円を限度とし、予算範囲内で助成を行なう（5 件程度）。

4. 申請方法

ノバルティス財団ホームページ (www.novartisfound.or.jp) からダウンロードした所定の用紙、またはそのコピーに必要事項を記入し、**2009 年 9 月 30 日 (水)** 必着で当財団宛に送付する(一部)。併せて、申請書類を電子ファイル (PDF 形式にはしない) として、CD・DVD または フロッピー ディスク で送付する。

5. 申請受付期間

平成 21 年（2009 年）7 月 ～ 平成 21 年（2009 年）9 月 30 日 (水) 必着

6. 選考方法

選考委員会（平成 21 年 12 月予定）において選考した後、評議員会の承認を求め、理事会で決定

する（平成 22 年 2 月下旬頃）。

7. 採否の通知

平成 22 年（2010 年）2 月下旬頃に、採否を申請者に通知する。

8. 助成金の交付

平成 22 年（2010 年）5 月中旬頃に、指定の銀行口座に振り込み。

4 月～5 月に開催される集会については、開催前までに振り込み手続きを行う。

集会が延期もしくは中止された場合、助成金は返却するものとする。

9. 助成金の使途

助成金は、助成対象となっている研究集会の開催に必要な経費以外には使用できない。

会場使用料、外国人講演者の招聘費用、抄録集の印刷費等、研究集会の開催に直接必要な経費に限る。

飲食費等に使用してはならない。

助成金は、申請書記載の通りに使用することを原則とする。

使途を変更する場合は、あらかじめ当財団理事長の承認を求めること。

10. 助成金を受けた表示

本財団の助成を受けて行われるシンポジウム、招待講演、セミナー等は、財団法人ノバルティス科学振興財団（英文の場合は The Novartis Foundation (Japan) for the Promotion of Science）から助成を受けた旨を明らかにし、それを示す資料があれば一部を当財団事務局へ送付すること。研究集会の案内、抄録集、報告書等を刊行する場合は、財団法人ノバルティス科学振興財団（英文の場合は The Novartis Foundation (Japan) for the Promotion of Science）から助成を受けた旨を明記し、その刊行物を一部当財団事務局へ送付すること。

11. 成果の報告

研究集会の成果および会計報告を、集会終了後 2 ヶ月以内に当財団に報告するものとする。

報告書作成方法等については、当財団事務局より連絡する。

領収書は、提出は求めないが、使用后 5 年間は保管すること。

12. その他

上記の点に違反したとき、または贈呈先として相応しくない行為があったときは、助成を取り止めたり、助成金の返還を求めることがある。

選考、採否通知の日程は、変更されることがある。

助成決定後、申請者氏名、所属機関、研究集会名等は、報道機関、財団ホームページ、年報等で公表される。

[申請書の記入方法に関して]

1. 全ページにわたり日本語のフォントはできるだけ明朝体 10 p でご記入ください。
英文は特に指定いたしません。
2. No. 3 研究課題 (P. 1) :
[研究課題が該当する研究分野]は、応募申請書の 6 ページにある表の中から該当するものを選び記号で記入してください。
3. No. 13 主たる研究者の論文リスト (P. 5) :
過去 5 年間の論文を漏れのないようにご記入ください。
スペースが不足の場合は、別紙を添付してください。
代表的な論文のコピーや別刷りをお送りください (3 篇以内)。
4. 記入事項が多く応募書類のオリジナルのフォームが崩れる場合は、読みやすくフォームを変更してもかまいません。
5. 諸連絡を E-mail で行いますので、E-mail アドレスをご記入願います。

[提出時の注意]

1. 申請書類は片面コピーで、ホチキス止めはしないで提出してください。
2. 添付の論文はホチキス等でとめてください。
3. 推薦書に公印のないものは受け付けられませんのでご注意ください。
ただし、公印が得られない場合は、その理由を記入してください。
財団関係の前・現、理事・評議員の場合は、個人の印鑑を捺印してください
4. 申請書類及び推薦書をCD・DVDやフロッピーディスクで送付する場合、必要事項を書いたラベル等をつけてください。（必要事項：学校（病院名）・所属・氏名）

①電子ファイルの推薦書の推薦者の欄に公印は必要なく、推薦者名、所属機関名、役職、住所の記入のみしてください。

②デジタル情報の申請書は選考のための資料に使うものですので財団で変更をすることはありません。

PDF ファイル形式にはしないでご提出ください。

③Mac のOSを使用の方は、できるだけCDでご提出ください。

* CD・DVD またはフロッピーディスクで頂くデジタル情報は、申請書受理後の事務処理を円滑に進める目的で使用いたします。ご趣旨をご理解いただき、PDF ファイル形式にはせずにお送り願います。ご協力をお願い致します。

提出の際に、下記のものが在中されているかご確認の上ご送付ください

☆ 推薦書

☆ 申請書

☆ 主たる論文のコピー（3点以内）

☆ 推薦書・申請書の電子ファイルとしてCD（DVD・フロッピー）